

関東地方河川堤防復旧技術等検討フォローアップ委員会及び統合物理探査検討会
合同委員会

設立趣意書

東北地方太平洋沖地震等により、関東地方整備局が管理する堤防は茨城県及び千葉県を中心に多くの被害を受けた。その後、被災箇所については応急復旧工事を23年6月までに完了し、出水期明けの11月から本格復旧工事に着手し、24年5月末までに完成予定である。

しかしながら、関東地方整備局管内ではこれまで地震により、これほどまでの大規模かつ広範囲にわたる被害を受けたことはなく、見た目上被害がない堤防についても、視認できない亀裂等がある可能性は否定できない状況である。

本委員会では、昨年度開催した「関東地方河川堤防復旧技術等検討会」のフォローとして、平成24年度の出水期に向けた対応及び堤防の内部状況を把握するために関東地方整備局が実施する統合物理探査結果などにより、通常堤防と同等であるかを評価し、各水位観測所の基準水位を元に戻すことについて、技術的助言を行うとともに、今後の堤防点検における統合物理探査に資する知見をとりまとめる。